

掲載日時 令和4年 6月16日 14:00

【同時発表先】

合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

中国地方整備局管内の港湾における令和3年のコンテナ取扱貨物量 (速報値)

中国地方整備局管内の港湾における令和3年のコンテナ取扱貨物量は、78.1TEU（前年比+1.6%）となりました。内訳は、外貨が49.1万TEU（前年比-2.1%）、内貨は29.0万TEU（前年比+8.5%）となりました。特に令和2年は新型コロナウイルスの影響により各港とも、取扱貨物量は大きく減少しましたが、令和3年は一部の港では回復基調となりました。

【概要】

○外貨コンテナ取扱貨物量は、49.1万TEU^{※1}（前年比-2.1%）となりました。

○内貨コンテナ取扱貨物量^{※2}は、29.0万TEU（前年比+8.5%）となりました。また、国際フィーダー取扱貨物量^{※3}も15.7万TEU（前年比+7.9%）となりました。

【調査方法、集計内容】

○港湾管理者より提供いただいた令和3年（1~12月）のコンテナ取扱貨物量（速報値）を中国地方整備局で集計しました。貨物量は速報値であり今後変更する可能性があります。

○内貨として、外貨コンテナ取扱貨物量、内貨コンテナ取扱貨物量および国際フィーダーコンテナ取扱貨物量を集計しました。内貨コンテナ取扱貨物量は、国内の2地点間を輸送されるコンテナ取扱貨物量です。また、国際フィーダーコンテナ取扱貨物量は、国際コンテナ戦略港湾で外貨コンテナ船に積み替えられて輸出されるコンテナ取扱貨物量です。

※1 長さ20フィートのコンテナ1本を1TEU（Twenty-foot Equivalent Units）としてカウント（長さ40フィートのコンテナ1本を2TEUとしてカウント）。

※2 内貨コンテナ取扱貨物量には、国際フィーダーコンテナ取扱貨物量を含む。

※3 国際フィーダーコンテナ取扱貨物量は港湾管理者に可能な限り調査・提供いただいた。全量を把握できていないため参考値である。

<問い合わせ先> 中国地方整備局 港湾空港部 TEL:082-511-3928(直通)(平日・昼間)

クルーズ振興・港湾物流企画室長 いしもと しんご 課長補佐 まつだ ふみたか
石本 新吾 松田 文孝

<広報担当窓口> 中国地方整備局 港湾空港部 TEL:082-511-3905(直通)(平日・昼間)

計画企画官 おがわ まさし
小川 雅史

■ コンテナ取扱貨物量

- 中国地方整備局管内の港湾における令和3年のコンテナ取扱貨物量の速報値は78.1万TEU^{※1}であり、対前年同期比で1.6%増加しています。

(図-1、表-1参照)

※「外貿コンテナ取扱貨物量^{※2}」と「内貿コンテナ取扱貨物量^{※3}」の合計値を集計しています。(内貿コンテナ取扱量には国際フィーダーコンテナ取扱貨物量^{※4}も含む)

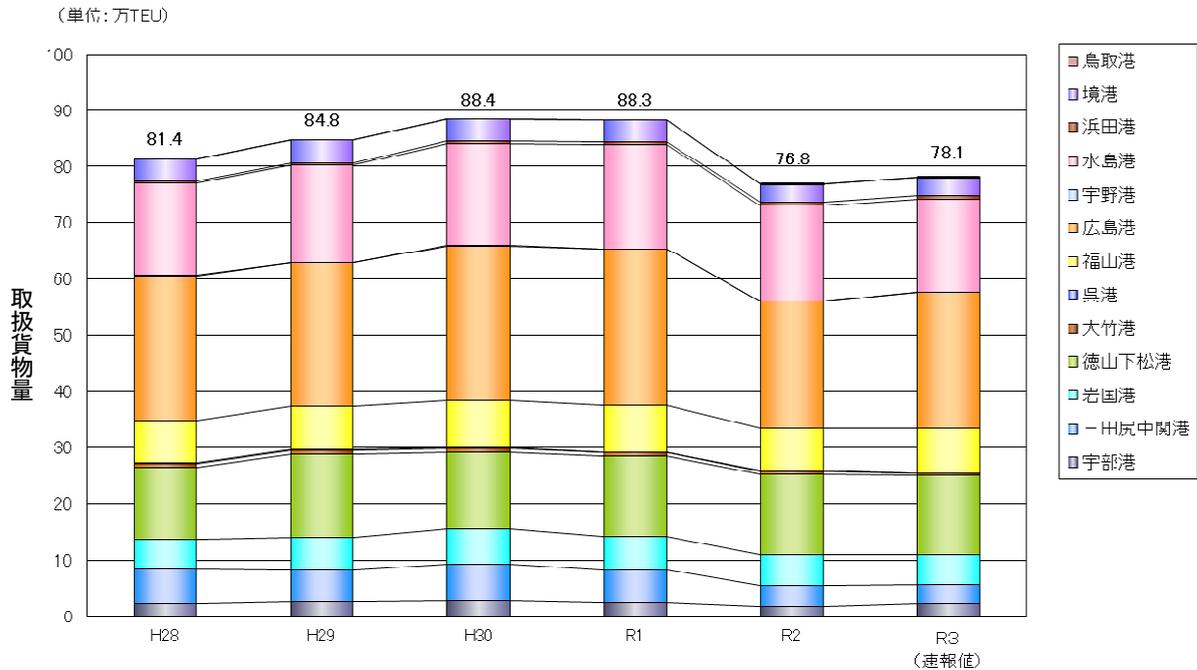


図-1 【コンテナ取扱貨物量の推移】

表-1 【コンテナ取扱貨物量 (空コンテナを含む)】

(単位: TEU)

港湾名	令和2年			令和3年 (速報値)			令和2年からの増減 (TEU)	令和2年からの伸び率		
	合計	出	入	合計	出	入		合計	出	入
鳥取港	24	24	0	80	41	39	56	233.3%	70.8%	皆増
境港	31,144	15,668	15,476	31,663	15,975	15,688	519	1.7%	2.0%	1.4%
浜田港	6,150	3,019	3,131	5,846	2,985	2,861	▼304	▼4.9%	▼1.1%	▼8.6%
水島港	171,107	86,145	84,962	165,346	82,509	82,837	▼5,761	▼3.4%	▼4.2%	▼2.5%
広島港	224,953	112,992	111,961	242,767	120,525	122,242	17,814	7.9%	6.7%	9.2%
福山港	75,383	37,798	37,585	79,391	39,049	40,342	4,008	5.3%	3.3%	7.3%
呉港	871	429	442	629	321	308	▼242	▼27.8%	▼25.2%	▼30.3%
大竹港	5,766	4,341	1,425	3,765	2,918	847	▼2,001	▼34.7%	▼32.8%	▼40.6%
徳山下松港	142,612	73,757	68,855	141,952	74,323	67,629	▼660	▼0.5%	0.8%	▼1.8%
岩国港	55,086	27,702	27,383	53,209	26,759	26,450	▼1,877	▼3.4%	▼3.4%	▼3.4%
三田尻中関港	36,502	18,201	18,301	33,612	16,711	16,901	▼2,890	▼7.9%	▼8.2%	▼7.6%
宇部港	18,795	9,473	9,322	22,308	11,197	11,111	3,513	18.7%	18.2%	19.2%
合計	768,393	389,549	378,843	780,568	393,313	387,255	12,175	1.6%	1.0%	2.2%

■ 外貿コンテナ取扱貨物量^{※2}

- 中国地方整備局管内の港湾における令和3年の外貿コンテナ取扱貨物量の速報値は49.1万TEUであり、対前年同期比で2.1%減少しています。〔輸出：0.7%減少、輸入：3.8%減少〕
(図-2、表-2参照)

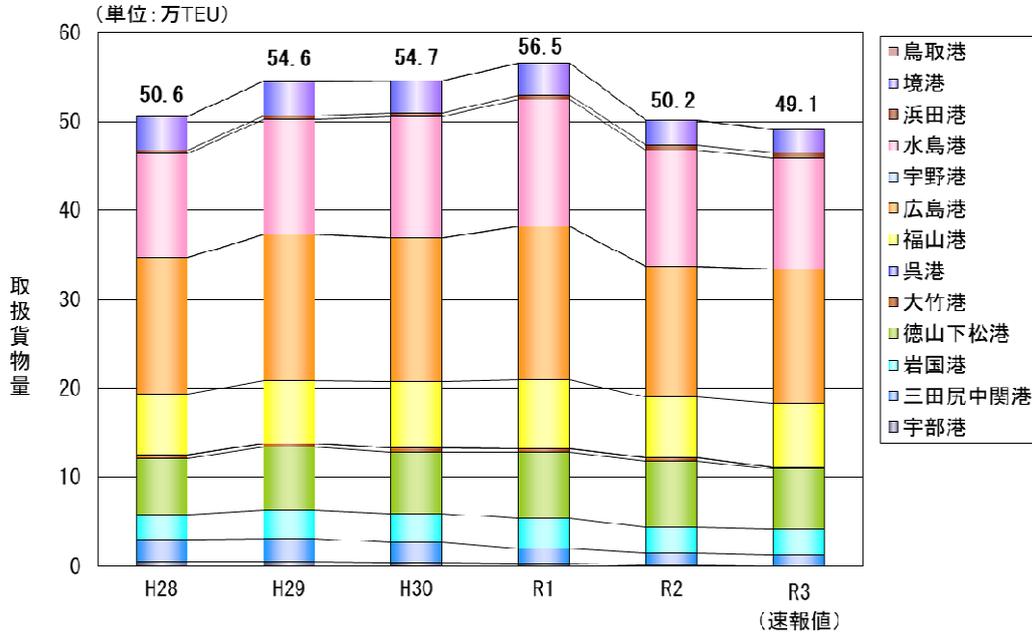


図-2 【外貿コンテナ取扱貨物量の推移】

表-2 【外貿コンテナ取扱貨物量 (空コンテナを含む)】

(単位:TEU)

港湾名	令和2年			令和3年 (速報値)			令和2年からの増減 (TEU)	令和2年からの伸び率		
	合計	出	入	合計	出	入		合計	出	入
鳥取港	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
境港	27,910	15,446	12,464	25,850	15,352	10,498	▼2,060	▼7.4%	▼0.6%	▼15.8%
浜田港	5,954	2,829	3,125	5,412	2,927	2,485	▼542	▼9.1%	3.5%	▼20.5%
水島港	130,842	68,059	62,783	124,940	62,031	62,909	▼5,902	▼4.5%	▼8.9%	0.2%
広島港	146,221	75,357	70,864	151,392	80,251	71,141	5,171	3.5%	6.5%	0.4%
福山港	68,469	32,868	35,601	71,912	34,105	37,807	3,443	5.0%	3.8%	6.2%
呉港	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
大竹港	3,164	1,809	1,355	1,725	900	825	▼1,439	▼45.5%	▼50.2%	▼39.1%
徳山下松港	74,936	50,088	24,848	68,010	50,135	17,875	▼6,926	▼9.2%	0.1%	▼28.1%
岩国港	29,278	20,009	9,269	28,779	19,605	9,174	▼499	▼1.7%	▼2.0%	▼1.0%
三田尻中関港	13,001	6,847	6,154	12,885	7,014	5,871	▼116	▼0.9%	2.4%	▼4.6%
宇部港	1,843	1,078	765	94	50	44	▼1,749	▼94.9%	▼95.4%	▼94.2%
合計	501,618	274,390	227,228	490,999	272,370	218,629	▼10,619	▼2.1%	▼0.7%	▼3.8%

■ 内貿コンテナ取扱貨物量^{※3}

- 中国地方整備局管内の港湾における令和3年の内貿コンテナ取扱貨物量の速報値は29.0万TEUであり、対前年同期比で8.5%増加しています。〔移出：5.0%増加、移入：11.2%増加〕
(図-3、表-3参照)

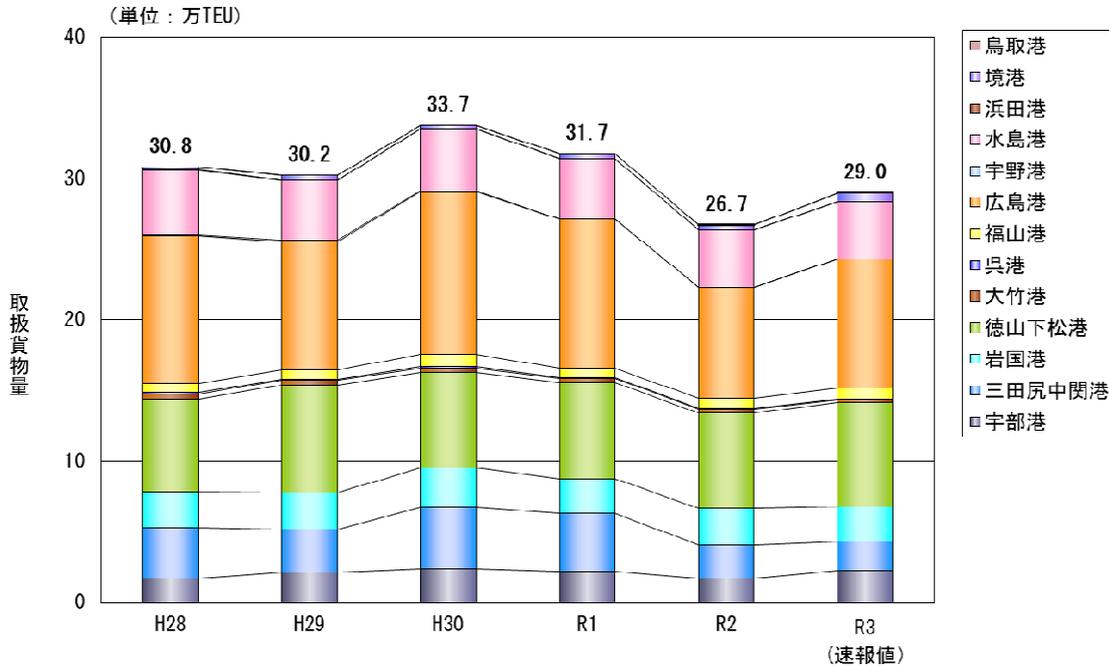


図-3 【内貿コンテナ取扱貨物量の推移】

表-3 【内貿コンテナ取扱貨物量 (空コンテナを含む)】

(単位：TEU)

港湾名	令和2年			令和3年 (速報値)			令和2年 からの 増減 (TEU)	令和2年からの伸び率		
	合計	出	入	合計	出	入		合計	出	入
鳥取港	24	24	0	80	41	39	56	233.3%	70.8%	皆増
境港	3,234	222	3,012	5,813	623	5,190	2,579	79.7%	180.6%	72.3%
浜田港	196	190	6	434	58	376	238	121.4%	▼69.5%	6166.7%
水島港	40,265	18,086	22,179	40,406	20,478	19,928	141	0.4%	13.2%	▼10.1%
広島港	78,732	37,635	41,097	91,375	40,274	51,101	12,643	16.1%	7.0%	24.3%
福山港	6,914	4,930	1,984	7,479	4,944	2,535	565	8.2%	0.3%	27.8%
呉港	871	429	442	629	321	308	▼242	▼27.8%	▼25.2%	▼30.3%
大竹港	2,602	2,532	70	2,040	2,018	22	▼562	▼21.6%	▼20.3%	▼68.6%
徳山下松港	67,676	23,669	44,007	73,942	24,188	49,754	6,266	9.3%	2.2%	13.1%
岩国港	25,808	7,693	18,114	24,430	7,154	17,276	▼1,378	▼5.3%	▼7.0%	▼4.6%
三田尻中関港	23,501	11,354	12,147	20,727	9,697	11,030	▼2,774	▼11.8%	▼14.6%	▼9.2%
宇部港	16,952	8,395	8,557	22,214	11,147	11,067	5,262	31.0%	32.8%	29.3%
合計	266,775	115,159	151,615	289,569	120,943	168,626	22,794	8.5%	5.0%	11.2%

コンテナ貨物に関する主なトピックス（令和3年1月から令和4年3月まで）

（各港湾管理者からのヒアリングを基に、中国地方整備局がとりまとめ）

【鳥取港】

- ・昨年に引き続き、定期航路化を目指し、コンテナ貨物の試験輸送を実施しました。

【境港】

- ・令和4年3月、国際フィーダー航路（阪神航路）を開設しました。

【浜田港】

- ・令和3年3月、韓国定期コンテナ航路が減便となりました。（週2便→週1便）

【水島港】

- ・令和3年8月、11月に韓国定期コンテナ航路が減便となりました。（週10便→週8便）

【広島港】

- ・令和3年9月により韓国定期コンテナ航路が減便となりました。（週9便→週8便）

【大竹港】

- ・令和3年9月より韓国定期コンテナ航路が廃止となりました。

【徳山下松港】

- ・令和4年2月より中国定期コンテナ航路が減便となりました。（週3便→週2便）
- ・令和4年3月より韓国定期コンテナ航路が減便となりました。（週8便→週7便）

【岩国港】

- ・令和3年6月より韓国定期コンテナ航路が増便となりました。（週2便→週3便）

【宇部港】

- ・令和3年3月より韓国定期コンテナ航路が廃止となりました。

■ 国際フィーダーコンテナ取扱貨物量^{※4}

参考

・中国地方整備局管内の港湾における令和3年の、主に阪神港を利用した国際フィーダーコンテナ取扱貨物量は15.7万TEUであり、対前年同期比で7.9%増加しています。

(図-4、表-4参照)

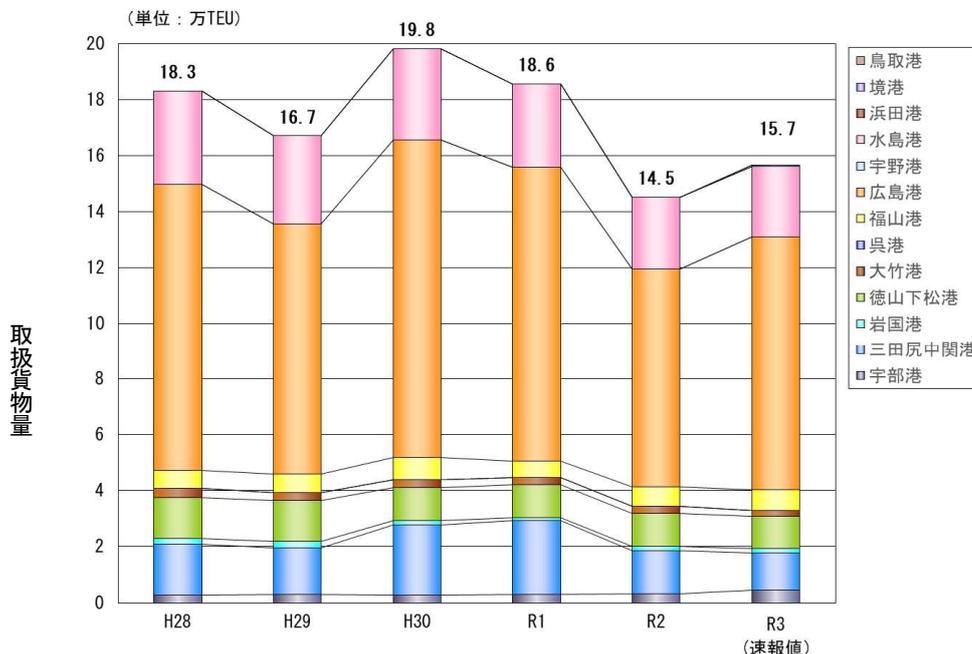


図-4 【国際フィーダーコンテナ取扱貨物量の推移】

表-4 【国際フィーダーコンテナ取扱貨物量 (空コンテナを含む)】

(単位: TEU)

港湾名	令和2年			令和3年 (速報値)			令和2年からの増減 (TEU)	令和2年からの伸び率		
	合計	出	入	合計	出	入		合計	出	入
鳥取港	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
境港	0	0	0	624	247	377	624	皆増	皆増	皆増
浜田港	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
水島港	25,761	12,422	13,339	25,062	12,239	12,823	▼699	▼2.7%	▼1.5%	▼3.9%
宇野港	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
広島港	78,017	37,634	40,383	90,676	40,273	50,403	12,659	16.2%	7.0%	24.8%
福山港	6,912	4,928	1,984	7,479	4,944	2,535	567	8.2%	0.3%	27.8%
呉港	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
大竹港	2,592	2,522	70	2,040	2,018	22	▼552	▼21.3%	▼20.0%	▼68.6%
徳山下松港	11,794	10,716	1,078	11,457	9,353	2,104	▼337	▼2.9%	▼12.7%	95.2%
岩国港	1,656	1,325	331	1,657	1,195	462	1	0.1%	▼9.8%	39.6%
三田尻中関港	15,225	10,453	4,772	13,327	8,742	4,585	▼1,898	▼12.5%	▼16.4%	▼3.9%
宇部港	3,258	2,780	478	4,410	3,367	1,043	1,152	35.4%	21.1%	118.2%
合計	145,215	82,780	62,435	156,732	82,378	74,354	11,517	7.9%	▼0.5%	19.1%

参考

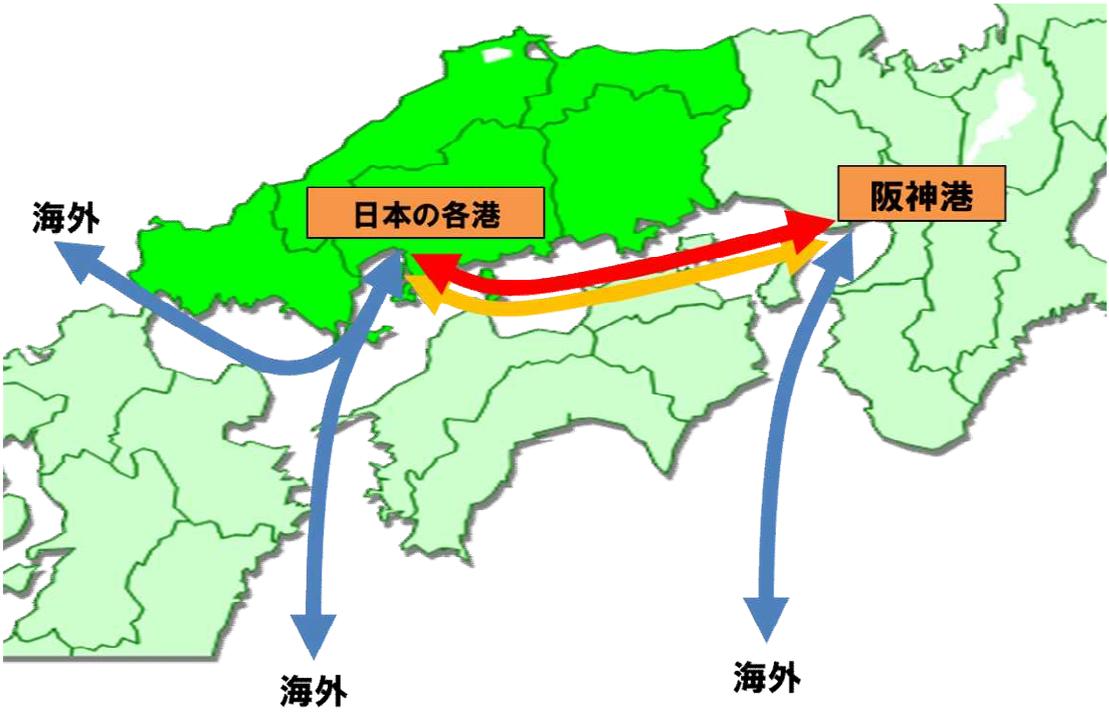
※1 TEU (Twenty-foot Equivalent Units) とは、20 フィート (コンテナの長さ) 換算のコンテナ取扱個数の単位です。国際輸送に用いられるコンテナには主に、20 フィートコンテナ、40 フィートコンテナがあり、40 フィートコンテナ1個は2TEUと計算します。20 フィートコンテナ (長さ約 6.06m×幅約 2.44m×高さ約 2.59m) 1個の内容積は約 33m³です。

※2 外貿コンテナ取扱貨物量とは、日本の港湾 (本報告中では中国地方整備局管内の港湾) と海外の港湾間で直接輸出入される (取り扱われる) コンテナ取扱貨物量を言います。(下図の「ダイレクト輸送」を参考)



※3 内貿コンテナ取扱貨物量とは、国内の2地点間を輸送されるコンテナ取扱貨物量です。内貿コンテナ取扱貨物量には、国際フィーダーコンテナ取扱貨物量も含まれます。(下図の「国内輸送」を参考)

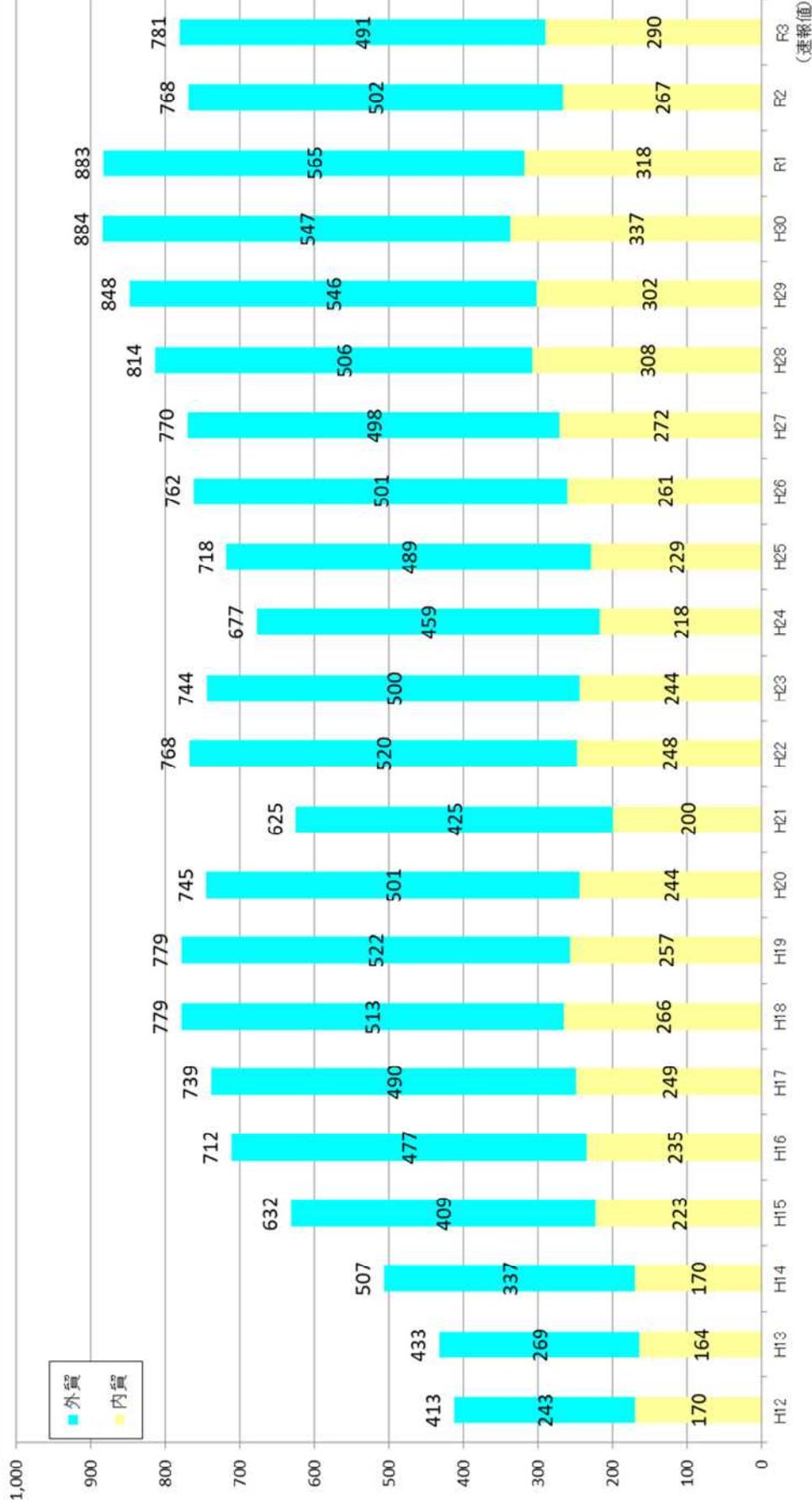
※4 国際フィーダーコンテナ取扱貨物量とは、コンテナ貨物を海外へ輸出する場合、中国地方整備局管内の港と国際コンテナ戦略港湾 (阪神港、京浜港) 間を内航船で輸送した後、国際コンテナ戦略港湾で外貿コンテナ船に積み替えられて輸出されるコンテナ取扱貨物量を言います。コンテナ貨物を海外から輸入する場合はその逆の流れとなります。(下図の「国際フィーダー輸送」を参考)



【凡例】
↔:ダイレクト輸送(直接海外へ輸送)
↔:国際フィーダー輸送(国際コンテナ戦略港湾[阪神港、京浜港]間を經由して海外へ輸送)
↔:国内輸送(国内の港間での輸送)

(参考)中国地方整備局管内のコンテナ取扱貨物量推移

[千TEU]



出典：H12～R1：台湾統計(年報)、R2～R3：中国地方整備局調べ